

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム たなごころ

作成日: 平成 27 年 02 月 28 日

## 目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議を生かした取組み	現在、地域包括支援センター職員の参加や、地域の方、会計士が参加しているが、家族の高齢化に伴い家族の参加がないので今後の検討課題として取り組んで行く。	参加委員を有識者、地権者、複数の民生委員等から募り、会議に新しい風を送り、内容を充実させて、参加委員にとっても、有意義な会議になるように工夫し、来訪された家族に参加出来るように声掛けをして行く。	12ヶ月
2	15	職員を育てる取組み	現在の職員の介護経験を活かし、更なる技術や接遇等のスキルアップを目指し、どの職員が利用者の介護に当たっても、同じレベルで対応出来るように、経験の浅い職員の育成に取り組む。	外部の研修会に定期的に職員を交代で派遣し、知識の向上だけではなく、介護の世界の視野を広げ、意識の高揚を図り、やり甲斐のある仕事、誇りの持てる介護を目指していく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。